

Produced by



@IT Cloud Native Week 2024春

企業のクラウドネイティブ実践事例
～先行企業に学ぶ、クラウドネイティブへの本音と勘所～

開催日時：2024年6月18日(火)～19日(水)

申込締切：セッションプラン最終締切 2024年5月27日(月)

リストプラン最終締切 2024年6月12日(水)

開催概要

名称	@IT Cloud Native Week 2024春 企業のクラウドネイティブ実践事例 ～先行企業に学ぶ、クラウドネイティブへの本音と勘所～	事前申込者数	想定400名
主催		想定視聴者属性	開発部門で経営者、経営企画の方、社内情報システムの運用・方針策定をする立場の方、企業情報システム部門の企画担当者、運用管理者、SIer など
開催日時	2024年6月18日(火)～19日(水)	告知・集客	
申込締切	セッションプラン最終締切：2024年5月27日(月) リストプラン最終締切：2024年6月12日（水）	運営	アイティメディア株式会社
イベント形式	集合型オンラインセミナー		

過去開催・類似イベント情報



イベント名	@IT Cloud Native Week 2023冬 -特別編集版- クラウド移行、クラウドネイティブの基礎を学ぼう！もう踊らされない、 本当のクラウドネイティブに近づく冬
日程	2023年12月6日（水）～12月8日（金）
登録者数	520名
視聴者数	357名

本内容は予告なく変更または実施を中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。ご不明点等は営業担当までお問い合わせください。



ITリーダーの厚い信頼を得る 国内最大級の専門メディア

技術解説を中心とした特集記事や連載、Tips、ニュースなどを提供し、システム設計・構築に携わるITエンジニアの大きな支持を得ています

読者はビジネス変革を担うテクノロジーリーダー



業種

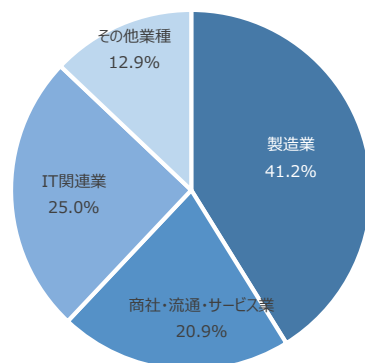


役職者

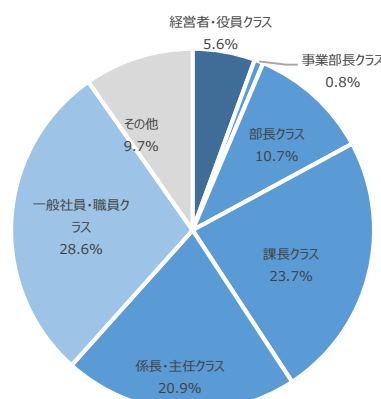


従業員数

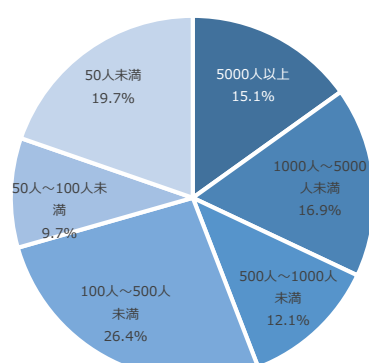
会員の約6割が
ユーザー企業



会員の約7割が
役職者



従業員数500人以上
約4割



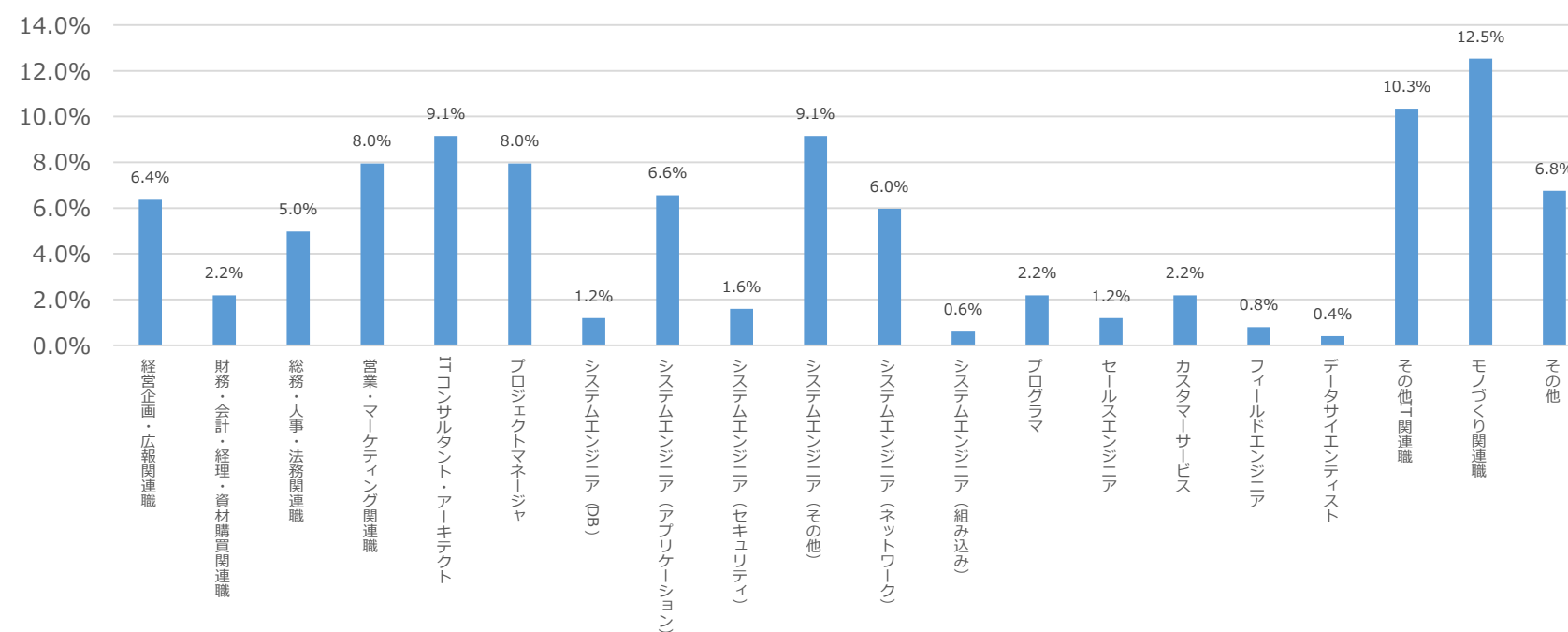
@ITとは

@ITはITに関わる全てのプロフェッショナルのために、システム構築、サービス開発、運用のための情報収集や問題解決に役立つ情報をどこよりも詳しく解説しています。

技術解説、技術比較、導入事例、ニュースなどの記事を通じて、企業、社会のデジタル変革をITエキスパートと共に考え、共に推進していきます。

■ 媒体名	@IT
■ URL	https://atmarkit.itmedia.co.jp/
■ PV	約860万PV／約396万UB ※2023年2月実績
■ メルマガ配信数	メルマガ購読数約48万件

■ 読者職種詳細



～先行企業に学ぶ、クラウドネイティブへの本音と勘所～

ITを活用して新しい価値やサービスを生み出すことが求められる今、企業の間でクラウドネイティブに向けた取り組みは着実に進んでいる。「2027年にはクラウドが企業の必需品になる」ともされており、デジタルビジネスが進んでいく中では、クラウドを効率的に活用して付加価値を生み出す取り組みは必須になるといえるだろう。

ビジネスの進め方が各社各様である以上、クラウドネイティブの実践も「正解」はもちろん「ベストプラクティス」はない。それでも先行する企業は、それぞれのビジネスに合わせてクラウドネイティブを実践し、成果を出しつつある。

先行して取り組んでいる企業は、実践していく上でどのような課題に直面し、どう解決しているのか。実践事例を知ること、すでに手中にあるはずの答えの実現方法が、具体的に見えてくる。企業の本音とともにクラウドネイティブ実践の勘所を学べる3日間。

1

クラウドネイティブの 始め方

開催中止
企業は今、クラウド環境をどのように活用しているのか。クラウドだけ活用していればクラウドネイティブなのか？どこからクラウドネイティブに乗り出せばいいのか？クラウドネイティブの始め方を解説する。

2

データベース

開催中止
先行企業はクラウドネイティブを実践する上で、データベースをどう選んでいるのか。データベースの選定ポイントや課題とは。事例に学ぶ、データベースの選び方、活用の勘所。

3-1

セキュリティ

クラウド環境で狙われるのはどんなところか？ クラウドネイティブ基盤を守るにあたってポイントは？ 有識者が語る、本当のクラウドネイティブセキュリティの勘所。

3-2

DevSecOps

クラウドネイティブな開発、運用を実践する上でアプリケーションの脆弱性にどう対応すればいいのか？クラウドネイティブ技術活用におけるDevSecOpsの極意を事例を交えて探る。

4

開発・運用

開発や運用において、クラウドネイティブ技術を活用するメリットとは何か。クラウドネイティブ技術を活用することで見えてくる課題とは。安定稼働が求められる中で、クラウドネイティブをどう実践すればよいのかを解説する。

概要

企業は今、クラウド環境をどのように活用しているのか。クラウドだけ活用していればクラウドネイティブなのか。どこからクラウドネイティブに乗り出せばいいのか？クラウドネイティブの始め方を解説する。

対象ソリューション

- ・「クラウド移行」関連ソリューション
- ・運用自動化ツールなど移行支援サービス
- ・メガクラウドの導入支援サービス など

開催中止

視聴者の抱える課題

- ・クラウドネイティブのことが何も分からない（クラウドのことが何も分からない）
- ・何をクラウドに移行すべきなのか分からない
- ・どのクラウドのどのサービスを選べばいいか分からない

概要

先行企業はクラウドネイティブを実践する上で、データベースをどう選んでいるのか。
データベース選びのポイントや課題とは。事例に学ぶ、データベースの選び方、活用の勘所。

対象ソリューション

#クラウドネイティブデータベース #DBaaS #NoSQL
#NewSQL #分散DB #分散SQL
#分散トランザクション

開催中止

視聴者の抱える課題

- 従来のRDBとNewSQLの違いが分からない
- クラウド時代にどのDBを選べば良いのか分からない
- クラウドネイティブなアーキテクチャを目指す上でのDBの活用方法が知りたい

概要

クラウドネイティブを目指す上で、ブレーキにならないセキュリティ体制をどう構築すればいいのか？
クラウド環境で狙われるのはどこなのか？クラウドネイティブ基盤を守るにあたってポイントは？
実践企業に学ぶ、本当のクラウドネイティブセキュリティの勘所。

対象ソリューション

#クラウドネイティブセキュリティ #コンテナセキュリティ
#マイクロサービスセキュリティ #サーバレスセキュリティ
#マルチクラウドセキュリティ #APIセキュリティ
#セキュリティモニタリング #通信の暗号化
#クラウドフォレンジック #脅威モデリング
#ペネトレーションテスト #CASB #CSPM #IDaaS
#パスワードレス認証 #シークレット管理／保護

視聴者の抱える課題

- クラウドネイティブセキュリティがよく分からない
- クラウド環境で何をどこまで守ればいいのか分からない

概要

クラウドネイティブな開発、運用を実践する上でアプリケーションの脆弱性に対応すればいいのか？
DevOpsのワークフローにセキュリティをどう組み込めばいいのか？
クラウドネイティブ技術活用におけるDevSecOpsの極意を事例を交えて探る。

対象ソリューション

#DevSecOps #シフトレフト #セキュリティレビュー
#OSS脆弱性 #脆弱性管理 #イメージスキャン

視聴者の抱える課題

- 開発、運用、セキュリティを連携させる方法が分からない
- クラウドネイティブアプリケーションの脆弱性を管理し、対応したい

概要

開発や運用において、コンテナ、Kubernetes、マイクロサービスなどのクラウドネイティブ技術を活用するメリットとは何か。クラウドネイティブ技術を活用することで見えてくる課題とは。安定稼働が求められる中で、クラウドネイティブをどう実践すればよいのかを解説する。

対象ソリューション

#アジャイル開発やDevOps #CI/CDの導入支援 #マイクロサービス
#統合運用管理 #API公開支援／管理製品
#マルチクラウド管理/監視ソリューション
#コンテナ/Kubernetes向けソリューション
#コンテナ／Kubernetes環境における可観測（オブザーバビリティ）
#内製化支援ツール／サービス #CI/CDの計測による高速化
#分散クラウド管理製品 #APM製品／サービス

視聴者の抱える課題

- 何を目的にクラウドネイティブを始めればいいのか分からない
- どこまでクラウドネイティブを実践すればいいのか分からない

タイムテーブル

6月17日（月）

コンテンツ1. クラウドネイティブの始め方		
13:00-13:40	40分	基調講演1
13:50-14:20	30分	スポンサーセッション1-1
14:30-15:00	30分	スポンサーセッション1-2
コンテンツ2. クラウドネイティブなデータベースとは？		
15:10-15:50	40分	基調講演2
16:00-16:30	30分	スポンサーセッション2-1
16:40-17:10	30分	スポンサーセッション2-2

6月18日（火）

コンテンツ3-1. セキュリティ		
13:00-13:40	40分	基調講演3-1
13:50-14:20	30分	スポンサーセッション3-1
14:30-15:00	30分	スポンサーセッション3-2
コンテンツ3-2. DevSecOps		
15:10-15:50	40分	基調講演3-2
16:00-16:30	30分	スポンサーセッション3-3
16:40-17:10	30分	スポンサーセッション3-4

6月19日（水）

コンテンツ4. 開発・運用		
13:00-13:40	40分	基調講演4-1
13:50-14:20	30分	スポンサーセッション4-1
14:30-15:00	30分	スポンサーセッション4-2
15:10-15:40	30分	スポンサーセッション4-3
15:50-16:20	30分	スポンサーセッション4-4
16:30-17:00	30分	スポンサーセッション4-5

開催中止

【ご留意事項】
※セッションスポンサー数が2社未満の場合、実施は見合わせとなります。
※スポンサー数に応じて、プログラムは適宜変更いたします。

ご協賛メニュー

セッションで御社の製品やサービスをしっかりPR！

プラチナ

セッションを通じて、興味が高い視聴者へPR！
貴社セッション視聴者から、イベント全体の参加者まで多様なリストを取得可能。

ゴールド

セッションを通じて、興味が高い視聴者へPR！
協賛セッションに関心のある参加者のリストを取得可能。



セッションは難しいけどリストが欲しい！

全リスト

スポンサーセッションの準備が難しい場合でも、多くのリストを獲得可能！

セッションリスト

協賛セッションのテーマに興味がある視聴者のリストを獲得可能！



一番人気！

プラチナ

ゴールド

全リスト

セッションリスト

	プラチナ	ゴールド	全リスト	セッションリスト
スポンサーセッション Live配信＋アーカイブ	●	●	-	-
全申込者リスト（想定数）	想定400名	-	想定400名	-
協賛セッション申込者リスト（想定数）	-	想定200名	-	想定200名
スポンサーアンケート	●	●	-	-
視聴者データ・レポートサイト	●	●	-	-
事前アンケート結果	●	●	●	●
スポンサーロゴ掲載	●	●	●	●
資料配布	●	●	-	-
開催報告書	●	●	●	●
料金（すべて税別・グロス価格）	¥2,800,000-	¥2,200,000-	¥1,500,000-	¥1,000,000-

※申込者数は想定値となります。
※申込者数はいずれも想定数ですが、セッション1～3-2につきましては、他セッションよりもスポンサーセッション数が少ないため、特にセッション申込者リスト数が200名を下回る可能性があります。
※セミナー全体のセッションスポンサー数が2社未満の場合、実施は見合わせとなります。
※セミナー全体のセッションスポンサー数が3社未満の場合、想定申込者数が減少する場合がございます。

お申込みからの流れ

申込締切

セッションプラン最終締切：2024年5月27日(月)
リストプラン最終締切：2024年6月12日(水)



ご出展意思を担当営業にお伝えください。
後日弊社より発注書が送付されますのでDocuSignにご署名のうえご返送ください。

告知準備



セッションのご講演者情報、ご講演タイトル、貴社ロゴデータなど合わせてご提出いただく、
セッション登録用紙を事務局へご提出ください。

告知ページ 公開予定日

2024年5月13日(月)



事務局にて、イベント告知サイトをオープンいたします。
同時に視聴希望者の事前登録も開始いたします。

開催準備



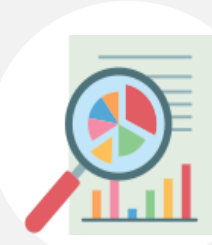
配布資料・視聴者向けセッションアンケート設問・動画納品の場合のご講演データなどを事務局にご提出ください。開催2営業日前までにレポートサイト情報もお送りいたします。

開催 2024年6月18日(火) ～6月19日(水)



ライブ講演いただく場合は、事務局よりご案内する時間までにアイティメディアのスタジオ受付にお越しください。

レポート



会期終了**3～5営業日以内に事前申込者のリストをご提出**いたします。終了後1～2週間程度、セッションのアーカイブ配信を行います。※予定開催報告書は集計後、別途営業担当よりご提出いたします。

スポンサーセッション
Live配信 + アーカイブ



御社の製品やサービスをPRできる、スポンサーセッション枠をご利用頂けます！

機能：セッションアンケート・セッション紹介・質問送信フォーム・資料DL・関連リンク

全申込者リスト

イベントに申込みをされた、全申込者の名刺情報のリストをお渡しします。

ご提供情報：名前・会社名・部署・役職・住所・電話番号・メールアドレス・業種・職種・役職クラス・従業員規模・関与など
納期：イベント終了後3～5営業日以内にExcelデータ形式にて納品

セクション申込者リスト

協賛セクションの申込者の「会社名」「部署名」「役職」「電話番号」「メールアドレス」など、名刺情報をリストにてご提供します。

※事前申込時に該当セクションを視聴希望としてチェックしている人(任意/申込時1カ所以上の視聴希望必須)のリストが納品対象です。

視聴者データレポートサイト



セッションのレポートサイトをご提供します。

ご提供情報：「会社名」「部署名」「役職」「電話番号」「メールアドレス」などの名刺情報
※DL可能です。

セッションアンケート

貴社のセッション枠の時間内に、独自のアンケートを実施頂けます。

※単一回答、複数回答、自由回答の3種類を組み合わせる自由で設定頂けます。
※アンケートボタンを押すと、ポップアップで表示されます。

事前アンケート結果

事前登録時に製品選定における立場など（BANT情報）等も合わせて提供します。

※設問はアイティメディアが設定で個別設定不可。

スポンサーロゴ掲載

イベントの集客サイトに、貴社のロゴを掲示し、貴社サイトへのリンクを設定いたします。

資料配布

貴社セッション内で視聴者に向けて、資料の配布が可能です。

配布点数：ご講演資料 + 3点まで
※PDFデータを送付いただきダウンロードリンクとするほか、貴社の指定外部リンクを設定することも可能です。

開催報告書

アイティメディアで一般来場者へアンケートを行っており、その集計結果を開催報告書として会期終了後にご提供いたします。

※個人情報には含まない、集計データでの提供です。

リード情報×主催アンケート回答情報付与

リード情報と主催アンケートの回答情報を紐づけることで、
興味関心や課題感がより深く可視化できるのでフォローしやすい！

お申込みいただいたプランに沿って納品されるリード情報に、主催アンケートの回答情報を付与して納品致します。
※納品リードの中で、回答情報が付与されるリード／されないリードが発生します

■ 納品イメージ

通常のリード情報						アンケート回答 情報付与						
会社名	従業員規模	セキュリティ対策、いま 本当に必要なこと	サブライフェン取組だ けじゃない、新たな脅威	クラウド&ゼロトラスト	エンドポイント対策&情 報管理	企業名	順位	変化	「課長以 上の役職 者の有 無」フラ グ	「導入予 定1年以内 の有無」 フラグ	「新規シ ステム等 入目的の 有無」フ ラグ	「裁量権 の有無」 フラグ
8												
9	総合警備保障（株）	06.5000人以上	●	●	●							
10	エヌ・ティ・ティ・データ先端技術株式会社	05.1000人～5000人未満		●		エヌ・ティ・ティ・データ（株）					0	0
11	西日本電信電話株式会社 東海支店	05.1000人～5000人未満				西日本電信電話（株）	26				1	0
12	株式会社デンソー	06.5000人以上			●							
13	株式会社三井住友銀行	06.5000人以上				（株）三井住友銀行				1	0	1
14	SCSK株式会社	06.5000人以上	●		●	SCSK（株）	18	-	1	1	0	0
15	昭和産業株式会社	05.1000人～5000人未満	●			昭和産業（株）	212	-58	0	0	0	1
16	タカシ乳業株式会社	05.1000人～5000人未満	●		●							
17	株式会社TMJ	06.5000人以上	●	●	●							

■ 納期

リード情報 | セミナー閉幕日の3-5営業日後に納品
アンケート回答情報 | セミナー閉幕日の2-3週間後を目途に追って納品
※アンケート回答情報の納期はイベントによって異なります

料金 **20万円**

リード カスタム納品サービス

イベントで入手したリードをMAツールへ直接納品や、
貴社フォーマットにあわせて加工して納品します！

■ 納品イメージ



■ 備考

対応可能ツールはお問い合わせください。

※Lead Brizzy初期設定を代行する場合、1 案件あたりオプション費用50,000円を頂戴しま す	～500件	10万円
	500～1,000件	15万円
	1,000件以上	20万円
	3,000件以上	30万円

■ 納期 料金
閉幕後6-8営業日後
※納期はイベントによって異なります

ご協賛メニュー | オプション2

貴社セッションmp4動画納品

セッションありのプランにお申込み頂き、実際に配信した貴社のLIVEセッションの録画データを納品いたします。
※mp4形式
※配信時のままの状態となるため、編集はありません。

料金 **5万円**

セッション動画活用リード獲得

セミナーの講演動画や製品資料をTechTargetジャパン／キーマンズネットに転載し、セミナー後も継続的に【属性 & 件数を保証したリード獲得】を行うことができるサービスです。

詳細：
<http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-09-02/2bfy1tr>

料金 **30万円～**

セッション収録サポート

30分のセッション動画の収録をサポートするオプションです。専用のプロ機材と収録会場を提供し、手軽に動画制作ができます。
講演者のお顔と資料スライドを同時に収録し、画面右上に肩書やテーマのテロップを入れることも可能です。オンラインでの収録も対応しています。
※開催日の1.5カ月前までのお申し込みとなります。
※講演者が2名以上の場合や収録内容に応じて追加費用が発生する場合がございます

料金 **18万円**

納品リストへのABMデータ追加

アイティメディアのコンテンツ閲覧状況を分析し、各企業の導入検討状況を推測できるABMデータを納品リストに追加するサービスです。ABMデータによって企業の意図を可視化し、効率的な案件発掘が可能となります。

※データ集計作業のため、通常より1営業日遅れての納品となります。

詳細：go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-10-19/2bvm1jn

料金 **20万円**

行動履歴ターゲティングタイアップ

読者の行動データを活用して、興味のある人を貴社のタイアップ記事に誘導し、拡張配信によって同じ興味を持つ人々にリーチするサービスです。このメニューは、ライブやオンデマンドの配信や録画データを活用して要点をまとめ、別途の取材は行いません。

詳細：
<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-09-09/2bjcm9g>

料金 170万円➡ **150万円**

アフターフォローセミナー

貴社の訴求と読者の関心に合わせた企画を編集部が設計し、アイティメディアが集客・配信までサポートします。パネルディスカッションや30分のセッション動画の収録も可能であり、プロ機材と収録会場を提供しますので、手軽に動画制作ができます。

詳細：
<http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-01-30/281s4xh>

料金 245万円➡ **230万円**

テレマーケティング

イベント終了後、獲得したリードに対して所定の件数分コールを実施致します。効果的に実施することで、高い反響率と顧客獲得効果が期待できます。
最低実施件数 50件～
期間 3～4週間（250件の場合）
※1000件以上は不可

料金 **7万5千円～**

セッションパンフレット作成

貴社セッションを元にオリジナルのパンフレットを制作し、印刷用データを納品。データを営業資料としてセミナーや展示会での配布にご利用頂けます。取材内容はタイアップ記事広告としてメディアにも掲載し、読者への認知獲得も行います。

詳細：
<http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2023-12-15/2cycg7h>

料金 **120万円**

※画像はイメージです ※オプションのみでのお申込みはできません（すべて税別・グロス価格）

ご留意事項

①キャンセル料につきまして

申込書受領後または事務局案内開始後のキャンセルは、下記のキャンセル料が発生いたします。予めご了承ください。

- ・ 開催日41日前まで : 50%
- ・ 開催日40日以内 : 100%

②消費税につきまして

消費税は別途申し受けます。

③配信プラットフォームにつきまして

会場構成、運用システム等を含む配信プラットフォームは、都合により変更する場合がございます。

④オンラインでのセミナー配信リスクにつきまして

ライブ配信は常にリスクが伴います。以下にリスクを明示するとともに、当社の対策を記載いたしますので、予めご了承のほどよろしくお願いいたします。

●リスク1：インターネット回線およびインターネットサービスプロバイダーにおける障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

●リスク2：ライブストリーミングプラットフォームにおける障害

配信中にバッファをためておくことで、ユーザー環境によって映像の途切れや音声途切れの現象を軽減します。

障害対策として常にバックアップ配信ができるようにシステムを冗長化していますが、
万が一配信プラットフォームが落ちた場合は視聴者にメールにて配信停止のお詫びを送付し、後日オンデマンド版を案内いたします。

●リスク3：電源障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。バックアップPCから配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

●リスク4：機材障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

●リスク5：視聴側における障害

総視聴数に対する単独（10%以下）の視聴不良はそれぞれの環境に起因する可能性が高いので、問い合わせに対して個別対応いたします。
10件単位で同様の症状がみられる（現場でご報告いただいた）場合は、配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

Produced by



アイティメディア株式会社
〒102-0094

東京都千代田区紀尾井町3-12 紀尾井町ビル13F
MAIL : sales@ml.itmedia.co.jp 担当 : 営業本部